

2021 年 7 月 吉日  
株式会社キアゲン

## キアゲン、抗がん剤コンパニオン診断薬の共同開発と商品化に向けて戦略的提携へ シスメックス株式会社と NGS と Plasma-Safe-SeqS 技術を利用する

- シスメックスの Plasma-Safe-SeqS 技術を活用することを目的としたグローバルな戦略的提携
- キアゲンはがん領域における超高感度リキッドバイオプシーのアプリケーション を利用
- この提携は、コンパニオン診断薬の製薬企業とキアゲンの共同開発を推進
- キアゲンは、世界中の製薬企業とがん患者さんへの大きなベネフィットを期待

ヒルデン(ドイツ)、ジャーマンタウン(米国メリーランド州)、神戸(日本)発、2021 年 7 月 1 日 – キアゲン(NYSE: QGEN; (ニューヨーク証券取引所[NYSE]: QGEN、フランクフルト証券取引所プライムスタンダード: QIA)フランクフルトプライムスタンダード: QIA)は本日、日本のシスメックス株式会社(東京証券取引所第一部[銘柄コード: 6869])とのグローバルな戦略的提携を発表しました。この提携では、抗がん剤コンパニオン診断薬の開発と商業化を目指し、この分野におけるキアゲンのリーダーシップと、シスメックスが有する次世代シーケンシング(NGS)で用いられる Plasma-Safe-SeqS 技術の両方を活用しようというものです。

この提携は、がんの治療薬開発を目的とした製薬企業との協力を促し、超高感度リキッドバイオプシーによるコンパニオン診断薬の早期臨床応用を推し進めることを目的としています。キアゲンとシスメックスは長年パートナーシップを結んでおり、例えば、日本においては血液がんの遺伝子変異割合の測定に用いる *ipsogen* JAK2 DX 試薬を提供しています。また、今後、新たな協働態勢によって開発される抗がん剤コンパニオン診断薬は、キアゲンとシスメックスによって世界のさまざまな地域で提供されていくことになります。

腫瘍の遺伝子解析により、腫瘍の発生と拡大の原因となる遺伝子を特定し、それに応じた治療を施すことができます。しかし、固形がんの従来の分析は、それらの不均一性(例えば、がん細胞のさまざまな比率)と検体入手の可能性によって制約されます。リキッドバイオプシーはこれらの課題に対処し、高感度の NGS と組み合わせることで、がん治療のさまざまな段階における患者さんを評価することが可能となります。これにより、医師は新しい異常を発見し、治療方法をより正確に選択できるようになり、また、新たな標的療法の開発にもつなげることができます。

「キアゲンのグローバルな展開力とシスメックスの NGS 技術を組み合わせることは、臨床での意思決定における NGS テクノロジーの利用を促進する上で重要なマイルストーンであり、この強力なテクノロジーを活用して世界中の患者さんの病状を改善するという共通のビジョンの証しとなっています」と Jean-Pascal Viola、キアゲン上級副社長、ならびに、分子診断事業領域およびコーポレート事業開発の責任者は述べています。「この提携により、規制および臨床の専門知識と商品化に強力な NGS 機能が加わり、コンパニオン診断における当社の

確固たる地位と製品提供を拡大することで、製薬業界のパートナーを支援できると考えています。この提携により、製薬パートナー、そして最終的には患者さんの治療に大きなメリットがもたらされることを期待しています。」

「キアゲンとの提携により、シスメックスは、血液中のがん遺伝子変異を超高感度で検出することができる自社の Plasma-Safe-SeqS 技術に注力することができます。キアゲンは、シスメックスがこの技術をグローバルに拡大するのに最適なパートナーであると信じています。」と神田博氏、シスメックス取締役常務執行役員ならびに、企業事業開発の責任者は述べています。

キアゲンは精密医療のパイオニアであり、製薬企業やバイオテクノロジー企業と協力して、遺伝的異常を検出し、臨床的意思決定を導くコンパニオン診断薬を共同開発する世界的なリーディングカンパニーです。キアゲンは、コンパニオン診断薬の開発のために、NGS からポリメラーゼ連鎖反応(PCR)まで、非常に広い幅と深さのテクノロジーを備えています。キアゲンの製品ラインアップには、米国 FDA によって承認された 10 の PCR ベースのコンパニオン診断薬製品が含まれています。それらには、非小細胞肺癌用の *therascreen* EGFR、大腸がんおよび非小細胞肺癌用の *therascreen* KRAS (G12C 変異を含む)、尿路上皮がん用の *therascreen* FGFR、組織または血漿サンプルに基づく乳がん用の *therascreen* PIK3CA、大腸がん用の *therascreen* BRAF キットが含まれます。

キアゲンは、25 以上の企業と基本提携契約を結んでおり、精密医療を進歩させ、患者さんに利益をもたらす可能性が期待される製品パイプラインである医薬品のコンパニオン診断薬の開発および商品化をしています。また、キアゲンはイルミナ社と提携して、患者管理における NGS ベースのコンパニオン診断薬およびその他の体外診断用医薬品キットの拡大を目指しています。

#### QIAGEN について

QIAGEN N.V.(本社オランダ)は、Sample to Insight ソリューションを提供するリーディング・グローバル・プロバイダーとして、研究者のみならず生体試料サンプル(Sample)から価値ある生物学的知見(Insight)を得ることに貢献しています。

QIAGEN のサンプル調製テクノロジーは血液、組織その他の物質から DNA、RNA やタンパク質を単離処理し、バイオ分子を可視化、分析可能な状態にします。

バイオインフォマティクスソフトウェアやその知識ベースを用いれば、関連したデータを実用可能な価値ある知見として解釈することができます。

また、QIAGEN の持つ自動化ソリューションは、一貫したワークフローとして効率的かつ効果的な研究プロセスを実現します。

QIAGEN は分子診断(ヒューマン・ヘルスケア)やライフサイエンス(アカデミア、創薬研究開発、産業アプリケーション、法医学など)に従事されている世界中 500,000 名以上の顧客のみならずこれらのソリューションを提供しています。

2020 年 12 月 31 日の時点で、35 カ国、5,600 名以上の社員が所属。

詳細はこちら <http://www.qiagen.com>

## シスメックスについて

シスメックス株式会社は、診断・検査の自動化、臨床情報システムなど、臨床検査室の体系化とソリューションを担う世界的なリーディングカンパニーです。シスメックスは 50 年以上にわたって顧客にサービスを提供しており、世界中の人々の健康に貢献する診断科学および情報ツールにおける技術的リーダーシップに注力しています。同社はまた、ライフサイエンス分野で新たなチャンスを模索しています。同社の研究開発の取り組みは、革新的で独創的な個人の健康を最適化する高付加価値の検査および診断技術の開発に力を注いでいます。シスメックスはまた、細胞、遺伝子、タンパク質の分析に最先端のテクノロジーを活用しようと努めています。日本の神戸に本社を置く同社は、北米、中南米、ヨーロッパ、中東、アフリカ、中国、アジア太平洋に子会社を持ち、世界中で 9,000 人以上の従業員を雇用しています。シスメックス株式会社は、東京証券取引所の第一部に上場しています。シスメックス株式会社およびその関連会社の詳細については、こちらをご覧ください：  
<http://www.sysmex.co.jp/en/>

お問い合わせ：

株式会社キアゲン マーケティングコミュニケーション [info-jp@qiagen.com](mailto:info-jp@qiagen.com)